

3rd

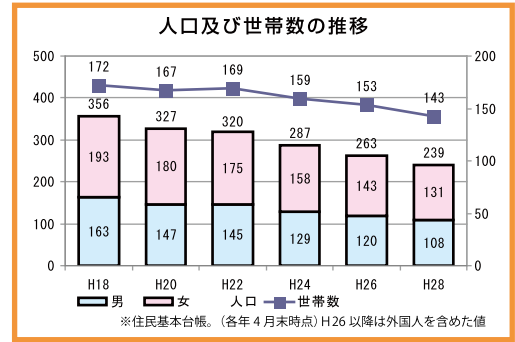
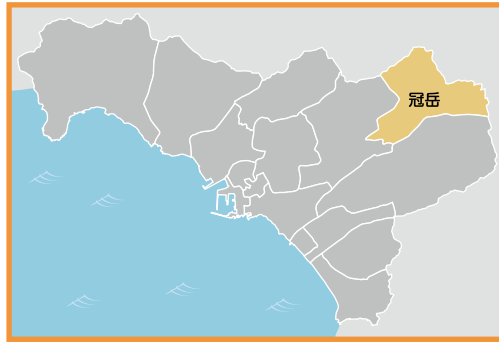
第3部

# 地区別計画



冠岳地区

『安心、安全なところ豊かなまち』・『すこやかな環境の整ったまち』



計画期間：平成26年度～平成30年度

現況と課題

◆市の北東部、冠岳山系の麓に位置する農村地帯で、徐福伝説や冠岳周辺史跡群など歴史・自然に恵まれ、観光資源豊富な地域です。◆平成18年以降では、人口、世帯数共に減少傾向にあり、自治公民館活動等の課題があります。◆地区内に商店がなく、日常の買い物や通院などに不便を感じている高齢者もいるため、交通弱者の把握に取り組むとともに、買い物対策、利便性の高い交通移動手段について検討が必要です。◆少子化が進み、小学校も特認校生がいないと成り立たなくなっている状況です。空き地や空き家の有効活用を図るなど、人口減少対策に取り組む必要があります。◆年1回の山市物産展は数万人の入込客があり、今後も地域活性化のために、地区と行政が一体となって盛り上げて行くことが求められています。◆高齢者の生涯学習、生きがい対策、ともしび活動等の取組を継続するとともに、独居の高齢者等で来られなかった方には住民同士で声かけなどを行っています。◆地区住民の生活の基盤である農業の振興を図るためには、農産物に対する鳥獣被害対策の強化や遊休農地対策が必要です。◆地区内の危険箇所を把握し、急傾斜地や河川の寄州除去など必要な措置について行政へ要望するとともに、地区の防災体制の整備が必要です。◆地区内の「冠岳周辺史跡群」などの史跡や自然及び「冠岳温泉」を生かしたまちづくりを進めるとともに、交流人口増を図るためには、観光施設や設備の整備も必要と考えています。

基本的方向

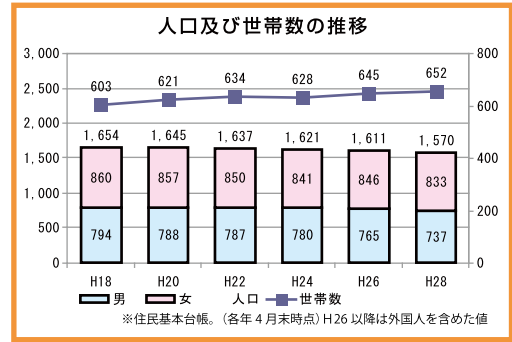
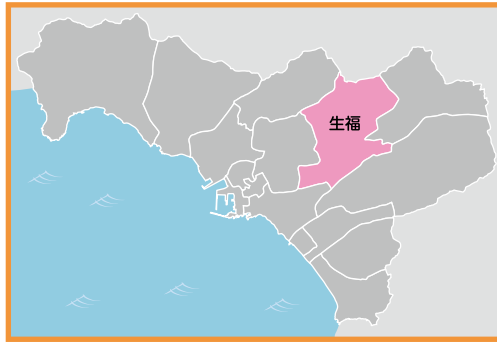
- I. 生活の利便性の向上、地区内の活性化
- II. 防犯、防災体制の充実、強化
- III. 地区のスポーツ、交流行事、催し物の開催
- IV. 健康、福祉活動
- V. 豊かな自然と歴史を生かしたまちづくり

主要施策

- I. 日常生活用品等の買い物対策、高齢者等の交通移動手段の確保、地区内生活道路の整備、通学路の整備・改良、空き地・空き家の有効活用、児童・生徒の増加対策、子供の遊び場、交流の場の整備、農林業の振興
- II. 危険箇所のマッピング（可視化）、急傾斜地や河川の整備、災害時要援護者地区支援体制の整備、夏季道路除草作業、不法投棄パトロールの実施
- III. 冠岳地区運動会等の開催、地区スポーツ大会の開催、かんむりだけ山市物産展への参加、せせらぎフェスタの開催、徐福花冠祭への参加、鬼火焚きの実施
- IV. 敬老会の実施、ともしび活動の実施、ウォーキング大会、健康づくり学習会、高齢者クラブ活動
- V. 冠岳講座の開催、ふるさと探訪、観光関連施設の整備・充実

生福地区

『安心・安全で豊かな住みよい地域づくり』



計画期間：平成 25 年度～平成 29 年度

現況と課題

◆市の東部に位置し、霊峰冠嶽のすそ野に広がる農村地帯で、近年は、幹線道路の整備が進み、住宅団地や総合体育館等の公共施設も有しています。◆平成 18 年以降世帯数は微増傾向ですが人口は減少傾向、高齢者は増加傾向にあります。また、自治公民館組織への加入率は市平均より高くなっています。◆毎年、徐福花冠祭、生福夏祭り、かかし展などが開催され賑っています。しかし、お客様の増加に伴い駐車場の確保が困難になってきており、さらなる集客のためには、利便性の向上を図る必要があります。◆小、中学校を中心としたスポーツ活動や子ども会活動も盛んで、かかし展や花いっぱい運動には子ども達から高齢者まで参加し交流を深めています。◆高齢化が進んでいるため、特に、独居老人や要援護者に対する防災対策や避難訓練の充実が重要と考えています。◆高速道路の入口が近くにでき、その周囲に福祉施設や住宅地が増えたことで、地区内のネットワーク道路を中心に生活道路、西嶽観光道路の整備が重要と感じています。◆生福地区の多くは兼業農家であり、農業人口の減少に伴い、規模の集約、集団化、兼業農家の育成、そして、安心・安全で高品質な農産物の生産、加工等の6次産業化を推進する必要があると感じています。◆生福市の開催や公共施設の草払いを実施する等、自主財源を確保するための事業展開を図ってきました。今後も、地区住民の共生・協働事業の中で事業収入を得るための施策についての検討を進めながら、まちづくりを推進することが重要と考えています。

基本的方向

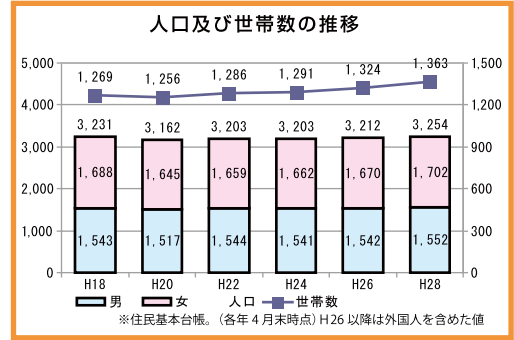
- I. 自治公民館が連携し、情報の交換を行い、円滑な自治活動に関する事業
- II. 女性力を生かした地域活動や福祉活動に関する事業
- III. 各種スポーツ大会等を企画・運営し、地区住民の健康維持・増進に関する事業
- IV. 福祉活動を推進するとともに、生きがいづくり、健康づくりに関する事業
- V. 地区住民が、安全で安心して暮らせる地域社会に関する事業、青少年の健全育成に関する事業
- VI. まちづくり計画に関する事業、地区内の伝統文化の継承に関する事業

主要施策

- I. 広報活動、西嶽神社例祭、自治公民館情報の共有
- II. 女性教室・研修会・講演会開催、地区の各種行事支援（徐福花冠祭・生福夏祭りなど）、ともしび見守り活動、交通安全街頭立哨、加工品づくり、ふれあいサロン開設、青少年育成活動、夏休み作品づくり
- III. スポーツ行事の推進（公民館対抗バレーボール大会、生福地区グラウンドゴルフ大会等）、スポーツ少年団の育成、活動支援
- IV. 敬老会、花いっぱい運動、福祉活動支援、生きがいづくり、ふれあい事業活動支援、高齢者クラブ活動支援
- V. 防犯活動（安全パトロール活動、防犯パトロール活動支援、交通安全協会生福分会支援）、防災活動（自主防災組織の訓練・育成、防災用具の整備）、青少年育成活動
- VI. 地域に根ざした祭りの推進（生福夏まつり支援、鬼火焚き支援、徐福花冠祭支援）、伝統文化の発掘と継承（郷土芸能保存会支援）、指定管理者参入・業務活動

上名地区

『共生協働の活動のもとに地域の和をはぐくみ、ぬくもりを創出し、愛着を感じさせる郷土を目指します』



計画期間：平成27年度～平成31年度

現況と課題

◆市街地にあり、高速道路入口にも近く自動車交通の便が良く住みやすい住環境があり、昔からの歴史的資源も持ち合わせている地区です。◆人口は市全体の約1割を占め、区画整理区域に転入世帯が多く、児童・生徒数も増加が見られます。◆地区全体で実施するようになった鬼火焚きや農業体験は、子ども達からも好評を得ています。今後も昔からある行事を継承していきたいと考えています。◆災害時の避難場所や子どもの安全なラジオ体操の場として、市有地の活用が望まれています。◆地区内を歩いて見て廻れる範囲内に数多くの史跡があることから、歴史探訪ウォーキング大会を実施しています。今後は、歴史のある観光地として、観光案内所と連携した情報発信や看板の設置、順路案内の設定などにも取り組む必要があります。◆地区内に福祉施設が増えてきており、地域と施設との交流の在り方について検討が必要と感じています。◆交流センターは、近年、講座数が増え参加者が増加しており、年間の施設の利用者は1万人を超えている状況です。◆区画整理後は、地区の様相もさらに変化することが予想され、まちづくり計画も大きな見直しが必要と感じています。

基本的方向

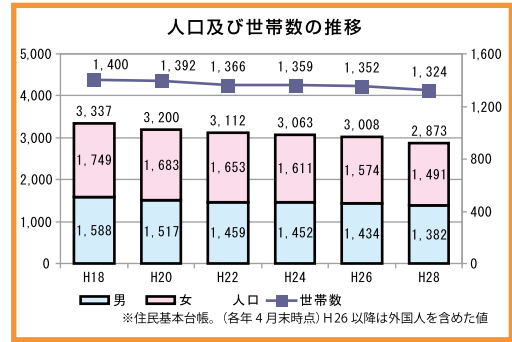
- I. 地域に暮らす人々の和を高める
- II. 防犯体制、生活環境の充実
- III. みんなを大切にすまちづくり
- IV. 子ども達の明るい声が響くまちづくり
- V. 歴史と文化を活かした学習と継承

主要施策

- I. あいさつ運動、鬼火焚き、グラウンドゴルフ大会、既存行事の合同開催、農業体験
- II. 自主パトロール、地域支援(見守り)マップ作成、ともしび活動の充実、危険箇所のマッピング(可視化)、河川の整備、ゴミステーションの整備改善、花いっぱい運動、生活排水路の改善、防犯灯の増設、生活道路の整備・管理、手作り看板の設置、登下校時の立ち当番
- III. ふれあいサロンの整備
- IV. 空き地の活用、自主パトロール・立ち当番、通学路の整備
- V. 歴史文化の伝承、生涯学習への取組、史跡めぐりウォーキング大会

大原地区

『住民相互の交流と親睦を図り、豊かで住みよい地域』



計画期間：平成27年度～平成31年度

現況と課題

◆市の中心市街地の一角にあり、市役所を中心に、学校、医療機関、飲食店が点在する子育てや日常生活に便利な地域です。しかしながら、平成18年以降では、人口、世帯数は、共に減少傾向となっています。◆住民の8割以上の方が、暮らしやすいとしています。沿道の雑草や植え込みの管理がなされていない、電線にかかる街路樹があるなど、景観の保全と併せて安全面から維持管理の充実を求める意見が多くあります。◆防犯については、防犯灯を整備するとともに、家庭用センサーライトの設置推進運動や玄関灯の夜間点灯を呼びかけるなど防犯対策に積極的に取り組んでいます。◆犬、猫のフンの管理やごみ出しのルール違反、空き地・空き家の管理不足も見受けられ、住民のマナー向上や空き家対策などの環境美化が今後の課題となっています。◆高齢者への支援については、各公民館で高齢者クラブやころばん体操が盛んに行われている状況で、地区全体の交流サロンは、交流センターを活用し、子ども達と高齢者の世代間交流の場にしたいと考えています。◆今後は複合災害対策が重要と考えており、市と協議しながら地区の防災計画を策定し、避難場所、避難方法の周知、防災意識の啓発に継続して取り組む体制づくりと共に、避難所となる公民館への食糧・備品の備蓄など、避難時に必要な機能を持たせることも必要と感じています。◆住民アンケートでは、防災・防犯対策、高齢者・障がい者の福祉対策、道路や排水溝の整備、地区行事等への住民の参加・交流、地域活動の活性化対策や住民の健康づくり対策等を求める声が多くありました。

基本的方向

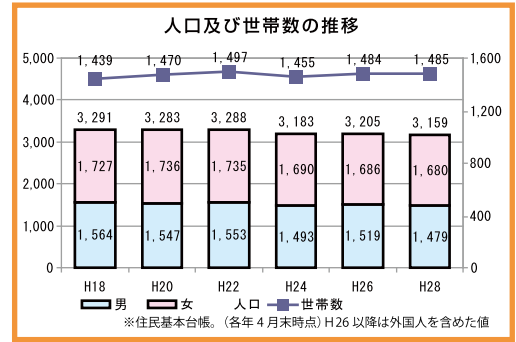
- I. 災害に強く犯罪や事故の無い安全・安心なまちづくり
- II. 高齢者や障がい者が安心して暮らせる福祉のまちづくり
- III. 子育てしやすく、子供たちが明るく育つまちづくり
- IV. みんなが元気で健康づくりが盛んなまちづくり
- V. 空き地・空き家等の適正管理を図り、快適な住環境づくりに取り組むまちづくり

主要施策

- I. 地区防災計画の策定、防災意識の啓発、自主防災組織の整備、避難訓練等の実施、住宅用火災警報器の設置促進、防犯パトロール活動の推進、防犯灯（街灯）の整備、声かけ運動の推進、交通安全教室の開催、家庭用センサーライト設置推進運動
- II. 高齢者の見守り、緊急通報装置の設置、交流サロンの設置、ボランティア活動の推進
- III. 子育て支援の推進、子ども会活動、あいさつ運動、登下校の見守り
- IV. 健康づくりの推進、料理教室の開催、歩こう会の開催、各種協議会等の参加及び開催、ころばん体操
- V. 環境パトロールの実施、空き地・空き家の管理促進、地区一斉清掃の促進、猫や犬などの飼育マナーの啓発、地域内生活道路の整備促進

中央地区

『地域住民の交流と親睦を深め、安全で生活環境の整った暮らしやすいまち』



計画期間：平成28年度～平成32年度

現況と課題

◆市の中心部に位置し、昭和50年代中頃より始まった区画整備により住宅地化、事業所・商店街化しました。鉄道、国道などの交通、金融、医療・福祉施設などの都市施設が充実し生活利便性が高い地区です。◆平成18年以降では、世帯数は横ばいですが人口はやや減少傾向にあり一人暮らし、核家族化が進んでいると思われます。◆生活利便性が高く他地区より住みやすい地区ですが、住民アンケートでは防災・教育・文化面の充実が望まれています。◆伝統芸能や文化財が少ない地区のため、まちづくり協議会として商店街の夏祭りに出店するなど商店街の活性化に努めています。◆交流センターの利用者は増えている状況ですが、ドリームセンターと併設の為の制約があり、交流センターとしての機能を十分に発揮できていないことが課題となっています。◆高齢者と子供たちの世代間交流については、七夕飾りや似顔絵大会の開催など、まちづくり協議会と高齢者クラブと連携しイベントの充実に取り組んでいます。◆年に2回町内一斉巡視を行い、空き家や雑草や樹木の繁茂などを調査し、対策が必要なものは、行政へ改善要望を行っています。

基本的方向

- I. 協議会や共生・協働の拠点である交流センターを中心としたまちづくり
- II. 福祉活動が活発で、住民が心身ともに健康で、生きがいを感じるまちづくり
- III. 地域の青少年が健全ですこやかに育つまちづくり
- IV. 犯罪・災害に強く、安全で安心して暮らせるまちづくり
- V. 自然環境・道路など生活環境の整った住みよいまちづくり
- VI. スポーツを通じ、住民が健康でうおいのあるまちづくり
- VII. 商店街を中心に、にぎわいのあるまちづくり
- VIII. 女性がいきいきと活躍するまちづくり

主要施策

- I. 中まち協視察・研修会、公民館加入促進運動、広報活動、新年会、映画上映会、交流センターの充実、夏祭り、七草祝い、公民館長研修会、未加入者対策研修会
- II. 健康づくりウォーキング大会、高齢者、要介護者の見守り活動、特定健診の促進、健康講話、グラウンドゴルフ大会、ころばん体操
- III. 七夕飾り、書き初め、七草祝い、節分豆撒き、十五夜綱引き、夏祭り、小・中学校奉仕作業、PTAリサイクル事業、PTA地域懇談会・親子会
- IV. 防犯巡視、各種講習会、行方不明者捜索体制の構築、ハザード交通危険か所・避難場所マップ整備、原子力防災訓練、交通安全の充実、自主防災規約の整備
- V. 地域内一斉清掃・環境巡視、空き家調査・対策、ごみの不法投棄監視、五反田川河口草刈、資源ごみ分別研修会、海の日クリーン作戦
- VI. グラウンドゴルフ大会、混成ミニバレーボール大会、パークゴルフ大会、公民館内運動会
- VII. トロちゃん夏祭り出店、浜ん馬場ん朝市出店、文化財整備
- VIII. トロちゃん夏祭り出店、クリスマスミニみにコンサート大会支援、浜ん馬場ん朝市出店、中まち協行事・事業支援、敬老会・七草祝、一人金婚式、日本赤十字募金活動